

2015年5月16日

ピジョン株式会社



赤ちゃんのすこやかな成長を願う豊かな森づくり活動  
**第29回 ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン 植樹式**

5月16日(土) 茨城県常陸大宮市「ピジョン 美和の森」にて開催いたしました

ピジョン株式会社(本社:東京、社長:山下茂)は、5月16日(土)に、茨城県常陸大宮市の「ピジョン 美和の森」において「第29回ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン植樹式」を開催いたしました。

第29回目となる今年の植樹式典には、茨城県常陸大宮市長 三次真一郎様、常陸大宮市のマスコットキャラクター「ひたまる」くん、そして、地元常陸大宮市の植樹者代表と全国代表の2人の赤ちゃんとそのご家族はじめ、約20人の赤ちゃんのご家族にご参加いただきました。また、主催者として、ピジョン株式会社代表取締役社長の山下茂らが出席いたしました。さらに、式典終了後には、2014年にご誕生の約100人の赤ちゃんのご家族を招待し、コナラなど広葉樹の苗木をご自分で植樹していただきました。

また、美和の森のイベント広場では、茨城県郷土工芸の西ノ内和紙職人による「紙漉き」の実演・体験や地元の方々による「しいたけ種駒打ち」「やまぶき鉄砲」体験を、休憩施設のすくすくハウスでは「森ができるまで」の紙芝居や、森から贈る手紙作成コーナーで、一日を楽しんでいただきました。

第29回目となる今年は、開催地であるピジョンの森に、コナラ(1500本)、クヌギ(1250本)、エノキ(1000本)、イロハモミジ(500本)、ヤマザクラ(500本)、ヤマボウシ(250本)、計5000本の広葉樹の苗木を植樹します。全ての植樹は2015年7月に完了する予定です。



## 「第 29 回 ピジョン赤ちゃん記念誕生育樹キャンペーン植樹式」開催概要

- 日時 : 2015 年 5 月 16 日 (土) 9 : 30~16 : 00
- 場所 : 茨城県常陸大宮市<sup>とりのこ</sup>鷲子2488 ピジョン美和の森
- 内容 : 9 : 30~ 第 29 回 植樹式典 開会あいさつ  
 主催者挨拶 ピジョン株式会社 代表取締役社長 山下 茂  
 来賓者挨拶 常陸大宮市長 三次 真一郎 様  
 植樹者代表 常陸大宮市 國安飛陽 (くにやす あさひ) くんご家族  
 植樹者代表 千葉県習志野市 市川優里 (いちかわ ゆり) ちゃん  
ご家族
- 10 : 00~ 記念植樹・記念撮影
- 11 : 15~ 一般招待家族来場(約 100 組のご家族)
- 16 : 00~ 終了
- 主催 : ピジョン株式会社
- 後援 : 茨城県常陸大宮市
- 協力 : 美和木材協同組合
- 植樹式参加者 : 約 100 人の赤ちゃんとそのご家族 (約 100 家族)
- 植樹式に使用した苗 : コナラ
- 本日の植樹本数 : 約 150 本

ピジョンは「育児と育樹、心はひとつ」をスローガンに、親子の一生の思い出作りと、次世代の子どもたちのための森林保護を目的として、1986 年より「ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」をスタートし、1987 年より植樹活動を毎年継続して行っています。これまでに植えた木は 12 万本以上、大きなものは高さ 10m をこえています。赤ちゃん誕生という感動と喜びと、木を育てて環境づくりに貢献する喜びを共有し、そして赤ちゃんの将来により多くの緑を残していきたいという思いを込めて、今後も植樹活動を継続して豊かな森づくりを進めてまいります。

## 第 30 回 ピジョン赤ちゃん誕生育樹キャンペーン 参加者募集中

「ピジョン美和の森」をいっしょに育ててくれる 2015 年生まれの赤ちゃんを現在募集中です。参加費は無料で、苗木の管理費用などは全てピジョンが負担します。特典として、ご応募頂いた赤ちゃん全員に参加の証として美和地区産のヒノキで作った木製ハガキ「森の住人票」をプレゼントいたします。さらに、応募者の皆様からお寄せいただいた未来のお子さまへのメッセージは「メッセージ集」として、「参加者名簿」と共に「美和の森」の中にあるログハウス内に残されます。また、2016 年 5 月に開催する「植樹式」に抽選で 100 組のご家族を招待します。本キャンペーンに参加されたご家族は、いつでも森を訪れることができ、植えられた記念樹の生長と共にお子さまの成長を実感していただけます。

なお、詳細につきましては、専用ホームページ (<http://www.pigeon.co.jp/i>) をご参照ください。

「植樹者代表および常陸大宮市長のコメント」

■ 國安 飛陽（くにやす あさひ）くんご家族（茨城県常陸大宮市在住 2014年5月13日生 男の子）

今回、初めての参加でとても楽しみにしていました。ピジョン美和の森は癒されるような自然豊かで本当に良いところだと思います。子どもは元気いっぱい、食べるものも好き嫌いなく成長しています。5月13日に1歳になりました。「ママ、パパ」とも本当に幸せな気持ちになり嬉しくなります。これから息子たちの成長と共に今日植樹する記念樹たちも大自然の大空の下で成長し、やがて大きな森となり大きな力となると思います。今日の植樹式に参加したことは、私達にとって一番の宝になると思います。



■ 市川優里（いちかわ ゆり）ちゃんご家族（千葉県習志野市在住 2014年10月30日生 女の子）

2014年10月30日、娘の優里が誕生しました。生まれて7ヶ月が経過し、家族の笑顔に癒される毎日を過ごしています。「親の気持ちは親になってみないと分からない」と以前より聞いておりましたが私自身親になって、母親、父親が私に注いでくれた愛情を実感できるようになりました。我が子が大人になった時、植樹の森で木を植えたということを思い出し、植樹という素晴らしいイベントをまた次の世代へと繋げていってほしいです。



■ 茨城県常陸大宮市長 <sup>みつぎ しんいちろう</sup> 三次 真一郎 様

第29回育樹キャンペーン植樹式が盛大に開催されました。素晴らしい事業を展開している企業は国内に大変数多くあるかと思いますが、この育樹キャンペーンのような事業を展開している企業は少ないかと思いません。この素晴らしい事業は来年30周年となりますが、今後50年、100年と続けていってほしいと思っています。この育樹キャンペーンとともに、常陸大宮市も合併10周年、20周年、30周年と歩みを重ねていきたいと思っています。

